3 かたづけよう 身の回りの物

年	組	番	
名前			点

1 （　　）の中に，あてはまることばを下の［　　］の中から選んで，記号を記入しましょう。

［知・理］(5点×6)

物が整理・整とんされていないと，探すのに（　　）がかかったり，必要なときに（　　）なかったりすることがある。（　　）ときのことを考えて整とんしておくと，（　　）がよく，（　　）がしやすくなり，物が見つけやすくなったり，（　　）生活できるようになったりする。

ア　安全に	イ　勉強や仕事
ウ　取り出せ	エ　気持ち
オ　時間	カ　次に使う

2 整理していると，あなたにとってはサイズが合わなくなったけれど，まだ着られるトレーナーが出てきました。捨てる以外の方法を考えて，２つ記入しましょう。

［創・工］(5点×2)

3 つぎの文を読んで，よいものに〇を，まちがいのものには×をつけましょう。

［知・理］(5点×4)

（　　）よく使う物は，取り出しやすい場所に置く。

（　　）むだがないように，一つの引き出しに，できるだけたくさん入れる。

（　　）家族みんなが使う物を置く場所は，自分が使いやすいように決める。

（　　）同じ種類の物をまとめ，仕切りで区切る。

4 つぎの文の（　　）の中にあてはまることばを下の［　　］の中から選んで，記号を記入しましょう。

［知・理］(5点×5)

整理・整とんやそうじをすると，（　　）やごみが出る。これらは，自分の持ち物を確認したり，（　　）すると少なくなる。また，人にゆずったり（　　）すると活用できる。

自分で活用できない物でも，地域の決まりにしたがって，きちんと分別して出すと，資源として（　　）・（　　）ができるようになる。

ア　再使用	イ　再生産	ウ　再生利用
エ　不用品	オ　捨てたり	
カ　つくりかえたり	キ　使い切ったり	

5 ごみを少なくするためにリユース・リサイクルをした物には，つぎのマークがつけられています。あてはまる商品を ○――○ で結びましょう。

［関・意・態］(5点×3)

○　　○ 洗ってくり返し使われるガラスびん

○　　○ ペットボトルをリサイクルしてつくられた商品

○　　○ 原料に古紙を規定の割合以上利用している商品